学校法人敬心学園・学術研究誌『敬心・研究ジャーナル』投稿要領

1　投稿者資格

学校法人敬心学園・学術研究誌・編集規程に基づき、投稿者は、共同研究者を含め、編集規程３条に定める投稿者資格を得ていなければならない。

2　投稿原稿の条件

学校法人敬心学園・学術研究誌・編集規程第６条に示す欄のうち、招待論文（巻頭論文、総説等）以外については、原則として学校法人敬心学園・学術研究誌・編集規程第３条による自由投稿とする。

3　投稿原稿の規定

投稿する原稿は、未発表のものに限る。「二重投稿・多重投稿」は、認められない。万一発覚した場合は、別に定める規程によって、投稿停止期間を設ける。なお、同じデータ・事例・資料等に基づいて投稿者及びそのグループが執筆した別の論文・報告書等（共同執筆も含む）があれば、投稿時に添付すること。添付する資料には、既発表論文・報告書等のみならず、現在査読中であるものも含む。

4-1　投稿申し込み（エントリー）締切（全原稿対象）

投稿の申し込み（エントリー）締切は、６月末日発行の場合、査読希望は２月10日、査読なしは４月10日、12月末日発行の場合、査読希望は８月10日、査読なしは10月10日とする。『敬心・研究ジャーナル』エントリー時・投稿原稿チェックリスト」を使用する。

4-2　投稿の締切

投稿の締切は、毎年、６月末日発行の場合、３月10日（査読希望原稿）・５月10日（査読なし原稿）、12月末日発行の場合、９月10日（査読希望原稿）・11月10日（査読なし原稿）とする。査読の結果、再査読の場合は掲載が遅れることもあるため、査読希望原稿は締切日以前の投稿が望ましい。

5　投稿の手続き

投稿の手続きは以下のとおりとする。

1）執筆形式の確認：「執筆要領」に沿ったものであること

2）投稿の方法：投稿はメール添付とし、投稿の提出先は職業教育研究開発センター事務局とする。

＊投稿原稿本体の PDF・Word ファイル及び、次項に示す「『敬心・研究ジャーナル』エントリー時・投稿原稿チェックリスト」の PDF 又は Word ファイル各１点をメールに添付して送信（１通のメールに、上掲２点を同時に添付することが難しい場合は、複数のメールに分けて提出することでも可）。

6　投稿原稿掲載の可否

投稿原稿掲載の可否は、「投稿受領から掲載までのフローチャート」に基づく審査により、学術研究誌編集委員会（以下「委員会」という）が決定する。

7　投稿原稿の掲載日

投稿原稿がフローチャート上の査読過程で、当該号の掲載決定期日までに間に合わない場合は、次号への査読が継続しているものとみなす。

8　倫理上の配慮について

投稿者は、著作権や研究対象者の人権尊重に努めること。また、論文に関連する企業や営利団体等との利益相反（COI）がある場合は、チェックリスト末尾の特記事項欄に明記する。倫理的事項に関する審議が必要な場合、学校法人敬心学園職業教育研究開発センター倫理委員会で協議することができる。

9　抜き刷りについて

原稿が掲載された者が、抜き刷りを必要とする場合は、投稿時に申し出ること。なお、費用は自己負担とする。

10　投稿原稿の保存について

投稿された原稿及び提出された電子媒体等は返却せず、２年間の保存のうえ、廃棄する。

Presented by Medical*Online

11　海外研究欄

海外研究欄は、職業教育研究等の動向紹介にあて、その依頼は委員会が行う。

12　書評欄

書評欄は、国内外の職業教育研究に関する批評にあて、その依頼は委員会が行う。

13　要領の変更

本要領の変更は、学校法人敬心学園 学術研究誌『敬心・研究ジャーナル』編集委員会の議決を経なければならない。

14　投稿原稿の電子配信および本誌の販売

投稿者は、学校法人敬心学園が契約する電子配信媒体への投稿原稿電子データ掲載及び希望者への本誌販売を許諾したこととする。

附　則

1　この要領は、平成28年12月20日から施行する。

2　この要領は、平成29年２月17日から施行する。（４．投稿原稿の締切）

3　この要領は、平成29年５年18日から施行する。（14．投稿原稿の電子配信および本誌の販売）

4　この要領は、平成29年10月20日から施行する。（４．投稿原稿の締切）

5　この要領は、平成31年６月７日から施行する。（５．投稿の手続き、８．倫理上の配慮について）

6　平成31年12月９日から施行する。（4-1．投稿申し込み（エントリー）、締切4-2. 投稿原稿の締切）

7　この世量は、令和２年12月15日から施行する。（4-1．投稿申し込み（エントリー）対象の明確化

8　令和５年８月21日から施行する（５. 投稿の手続き）

9　令和６年５月15日に制定、同日から施行する。（4-1．投稿申し込み（エントリー）締切）

Presented by Medical*Online

『敬心・研究ジャーナル』エントリー時・投稿原稿チェックリスト

エントリー締切時チェック　（編集事務局へ送付　締切：査読あり2/10．8/10　査読なし4/10．10/10）

年　　月　　日

お名前（　　）

原稿タイトル『　　』

原稿の種類　＊１つ選択して○印　（４．６．は報告か研究か何れかに○印）

０．１．は基本編集委員会からの依頼原稿　２．は査読必須、４．６．は希望される場合のみ査読

（０．巻頭論文　１．総説　２．原著論文　３．研究ノート　４．症例・事例報告／症例・事例研究　５．評論　６．実践報告／実践研究）

査読の有無　＊４．６．の場合：査読希望→　あり　・　なし　（何れか選択）

J-STAGE 掲載　＊基本、全て掲載します
掲載を希望しない場合は、その理由を以下に記載してください。
（　　）

＊人を対象とする調査研究などに該当する場合　必記載

研究倫理審査 No　　発行機関名

＊研究倫理審査を敬心学園職業教育研究開発センターで行うことも可能です。予めご相談ください。

投稿原稿入稿時チェック（原稿と一緒に送付）

年　　月　　日

＊投稿原稿が、以下の項目に合致している場合、□の中にレ印を入れてください。

□　縦置き A4判横書きで、20,000字相当〈1,600字（20字×40行×２段）×12.5枚〉以内であるか

□　和文・英文抄録の記載漏れはないか
英文のネイティブチェックはしているか（編集委員会が求める場合には、その証明書を添付する）

□　図表・文献の記載漏れはないか

□　文献は本文中に著者名、発行西暦年を括弧表示しているか

□　文献の記載方法は投稿要領・執筆要領にそっているか

□　同じデータ等に基づいた別の論文がある場合、資料として添付しているか
（□　非該当）

□　また類似のデータについての別の論文がある場合は、資料として添付し、その論文との関係性について本文で明記しているか
（□　非該当）

□　査読を伴う原稿では、文献謝辞等を含めて投稿者を特定できるような記述をはずしているか、あるいは匿名としているか

□　倫理指針に反していないか

□　人を対象とする研究の場合など、倫理審査を要する研究では倫理審査状況を記載しているか

□　巻末の執筆者連絡先一覧に掲載する情報を表紙の一枚目に記載しているか（住所やメールアドレスが原稿進行時に使用するものと異なる場合、それぞれを記載しているか）

□　その他特記事項・・・

2024.05改

Presented by Medical*Online

学校法人敬心学園・学術研究誌『敬心・研究ジャーナル』執筆要領

1　原稿提出に際し

「投稿原稿チェックリスト」を併せて提出すること。提出がない場合、受け付けないものとする。
（エントリー時に提出したチェックリスト内の投稿原稿入稿時チェック欄に記載し提出）

2　投稿原稿の分量

投稿原稿は、図表・注・引用文献を含めて20,000字以内とする。（A4　12.5枚程度）
図表は１点につき原則600字換算とし、図表込みで20,000字以内を厳守すること。

3　投稿原稿の言語

原稿は、原則として日本語で書かれたものに限る。ただし、英語については協議の上、掲載を認めることがある。

4　投稿原稿の様式

投稿する原稿の執筆にあたっては、

⑴原則としてパソコンで作成し、縦置き A4判用紙に横書きで、1,600字（20字×40行×２段）×12.5枚以内とする。

⑵原稿の種類は、巻頭論文、総説、原著論文、研究ノート、症例・事例報告／症例・事例研究、評論、実践報告／実践研究から選択する。
巻頭論文、総説は原則編集委員会からの依頼、もしくは協議の上の掲載とする。

⑶投稿に際しては、表紙をつけ、本文にはタイトル（英文タイトル併記）、所属、氏名を記載すること。

⑷表紙原稿は、原著論文など査読依頼をする場合は、表紙を以下の３枚に分ける。（査読を依頼しない場合は表紙と本文原稿をまとめることができる。）
１枚目には、①タイトル、②原稿の種類、③所属（英文所属併記）・氏名（ローマ字併記、何れも連名の場合は全員分）、④連絡先を記入する。なお、掲載時には読者からの問い合わせを可能にするために、原則として連絡先（住所や電子メールアドレス）を執筆一覧に入れるが、希望しない場合はその旨を明記すること。

⑸表紙の２枚目には、和文抄録（400字以内）とキーワード（５語以内）を記載する。

⑹巻頭論文、総説、原著論文の表紙の３枚目には、英文概要ならびに英文キーワード（５ 語以内）を記載する。なお、その他についても、英文概要ならびに英文キーワード（５語以内）を記載することができる。
英文概要は200語前後。校閲・ネイティブチェックは執筆者の責任で行うものとする。
＊投稿時までに申し出ることで、ネイティブチェックを自己負担で受けることができる。（査読を依頼する論文では、投稿締め切り前にネイティブチェックが終わるように申し出る）

⑺修正後、掲載決定した最終原稿は、Word 及び PDF で保存した電子媒体にて投稿する。
図表を本文とは別に提出する場合は、図表の挿入箇所を本文に明記する。なお、特別の作図などが必要な場合には、自己負担を求めることがある。

5　文章の形式

文章の形式は、口語体、常用漢字を用いた新仮名づかいを原則とする。注や引用の記載形式は、執筆者が準拠とした学会の執筆要領によること。
ただし「引用文献」は J-stage 掲載の為、簡潔にまとめて表記してください。

〈例　日本語文献の場合〉
○○著者名○（000発行年000）「○○タイトル○○」『○○ 文献名○○』第○○号、00－00頁、○○出版社名○○。

〈英語文献の場合〉
Taro Keishin (2018) “aaa bbb（タイトル）cccc” *Keishin Journal of Life and Health（書名は必ずイタリック）Vol.00, No.0,* America（国名）

＊聖書の翻訳本文は勝手に改変されたり、訂正されたりしてはなりません。また誤記や誤字も注意しなければなりません。聖書の翻訳本文の引用、転載の際には必ず出典の明記が義務づけられます。

例）日本聖書協会『聖書 新共同訳』詩編□編□節

Presented by Medical*Online

日本聖書協会『新共同訳 新約聖書』マタイによる福音書○章○節 など

参考）SIST02「科学技術情報流通技術基準 参照文献の書き方」

6　倫理上の配慮について

投稿原稿に利用したデータや事例等について、研究倫理上必要な手続きを経ていることを本文または注に明記すること（※）。また、記述においてプライバシー侵害がなされないように細心の注意をなすこと。

（※）人を対象とした研究の場合、所属する組織や団体などで倫理審査を受けていることが前提となるが、その倫理審査状況を記載する。

7　著作権

原稿に、執筆者以外が著作権を保持する著作物の相当な部分（評価尺度全体など）の引用や翻訳が含まれる場合は、その著者および著作権者から許諾を得たことを示す書類（電子メールも可）のコピーを添えて投稿するものとする。

8　査読を伴う投稿原稿の二重秘匿性

査読を伴う投稿論文の査読は、執筆者名等を匿名にて行うため、文献等の表記の際には、本人の著であっても「筆者」「拙著」等とせず、執筆者名による表記とする。また、査読に対する回答の必要がある場合は編集委員会あてにこれを行う。

9　査読による修正の要請

査読による修正の要請については、論文の修正箇所を明示し、対応の概要について編集委員会あてに回答すること。

10　原稿の書式

原稿の書式は、以下のとおりである。

⑴注・引用文献等もすべて本文と同じ文字サイズ、同じ字詰めで印字する。なお、英数字は原則として半角とする。

⑵原稿は、無記名で、「本文、注、引用文献、図表等」の順に記載する。

なお、図表の掲載位置に関しては、指定することができる。

⑶各頁の下中央部に、頁番号を印字する。

⑷論文の構成

＊節 1・2・3…（数字の前後に「第」「節」は付さない）

＊小見出し（1）・（2）・（3）…

＊以下は、(a)・(b)・(c) …　などとする。

⑸年号は西暦表記を基本とする。和暦を併記する場合は、1987（昭和62）年とする。ただし、必要に応じて「昭和50年代」などの和暦表記を用いる。

⑹数の量などを表す数字の表記は、単位語（兆、億、万）を付ける。カンマは入れない。

例：12億8600万人、15兆300億円

幅のある数字を記す場合は、上位のケタの数を省略しない（ただし、年代はこの限りではない）。

例：130～150万（130～50万とはしない）、1970～80年

11　要領の変更

本要領の変更は、学校法人敬心学園 学術研究誌『敬心・研究ジャーナル』編集委員会の議決を経なければならない。

附　則

1　この要領は、平成28年12月20日から施行する。

2　本要領第４の⑷にかかわらず、平成29年度に限り「臨床福祉ジャーナル」「研究紀要」「子ども学論集」の原稿種類についても投稿を認めるものとする。

3　平成29年１月13日編集委員会にて改訂

4　平成30年６月28日編集委員会にて改訂
（文書の形式引用文献の記載について）

5　平成30年10月26日編集委員会にて改訂
（投稿原稿の言語およびネイティブチェックについて）

6　平成30年12月14日編集委員会にて改訂
（投稿時のネイティブチェックについて補足）

7　平成31年６月７日編集委員会にて改訂
（投稿原稿の分量や様式、書式について、倫理上の配慮について補足）

8　令和３年８月16日編集委員会にて改訂（原稿の種類について）

9　令和５年８月21日編集委員会にて改訂（提出・投稿原稿の様式・書式について）

10　令和６年５月15日に改定、同日から施行する。（原稿種類について）

Presented by Medical*Online